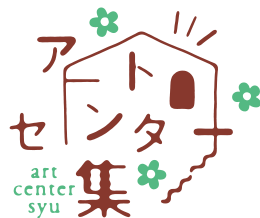


埼玉県障害者
芸術文化活動支援センター

アート センター集



その根底にあるのは、一人ひとりが主体的に生きていること。豊かに生きていること。楽しく暮らしていること。人間らしく、生き生きしていること。そのことを大切にしていること。

工房集は、「そこを利用する仲間だけの施設としてではなく、新しい社会・歴史的価値観を創るためにいろんな人が集まってくる、そんな外に開かれた場所にしていく」という想いを込めて「集(じゅう)」と名付けました。

障害の重い人の表現の可能性を模索し続け、その中から生まれた作品を通じて、多くの人とつながり、関わり、新たな可能性が生まれてきています。

そして2016年、厚生労働省「障害者の芸術活動支援モデル事業」の助成を受けて障害のある

人、その支援者の課題の解決、また情報交換やネットワークづくりの場として「アートセンター集」をオープンしました。「表現すること」は、人間が生きることそのもの。表現活動を通じて、障害の有無に関係なく、人と人とを豊かにつないでいきます。

設立の背景

埼玉県では、2009年から「障害者アートフェスティバル」の一環として毎年、「埼玉県障害者アート企画展」を続けてきました。その開催において、アートディレクターの指導のもと県内の福祉施設職員等が協働でワークショップを重ね、支援のネットワークを築いてきました。

事業内容

「創る」「深める」「広げる」「守る」をサポートします！

相談窓口

協力委員や専門機関等と連携して、障害のある人やその家族、支援者の「創る」「深める」「広げる」「守る」をサポートしています。詳細は↓P70



また、工房集は社会福祉法人みぬま福祉会の一施設でもあり、法人の表現プロジェクトを社会に発信する役割を担っています。当法人では、障害の重い仲間(利用者)の仕事を探求する中、1994年頃から表現を仕事にする取り組みが始まりました。

2002年には、アトリエ、ギャラリー、カフェ、ショップを備えた工房集を開設。福祉分野だけでなく、アーティストやキュレーターなどの美術関係者と連携しながら、現在は、10ヶ所のアトリエを中心に、120名ほどの仲間たちが仕事として様々な表現活動を行っています。

アートセンター集は、この工房集が長年、実践してきた福祉の理念にもとづく取り組みと「埼玉県障害者アート企画展」で得たネットワークを活かし、「さらに表現と支援を広めていこう」という機運の高まりにより誕生しました。障害のある人の表現活動やその支援を広めるために、2017年は厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」の助成を受けて、次の事業を行っています。

中津川浩章

美術家、アートディレクター

根岸章王

埼玉県福祉部障害福祉推進課課長

野本翔平

NPO法人C11ひこうせん職員
行田市議会議員

日露輝夫

川口市福祉部障害福祉課課長

前山裕司

埼玉県立近代美術館学芸員

山路久彦

(社)みぬま福祉会総合施設長
埼玉県発達障害福祉協会相談支援部長

障害のある人のアートに関する支援のネットワークを広げます！

埼玉県障害者アート ネットワーク

TAMAP±O (タマッポ)

福祉施設や事業所で障害のある人たちの表現活動を支援しているメンバーが中心となって、月1回の定例会を行い、展示会の実践などを通して、学びながら支援の輪を広げています。詳細は↓P10

■参加福祉施設 (平成30年3月15日現在)

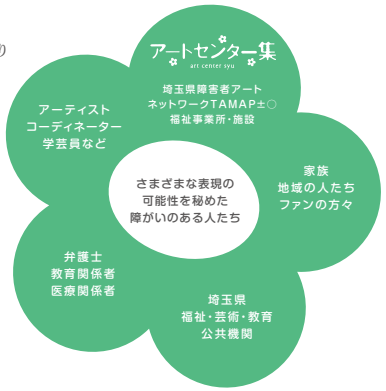
- 発足時11団体↓現在、25団体
- (医) 双里会 多機能型事業所わくくす
- (社) ウィングワーク&ライフのびっこ
- (社) 川の郷福祉会おれんじ
- (社) 久美愛園
- (社) 啓和会
- (社) 埼玉医療福祉会 光の家療育センター
- (社) 埼玉県社会福祉事業団 あげお
- (社) さいたま市社会福祉事業団
- (社) ささの会 多機能型事業所ほとぶ館
- (社) 清心会 障害者支援施設さやか
- (社) 昂&NPO法人 かうんと5
- (社) 戸田わかさ会
- (社) 新座市障害者を守る会
- (社) 皆成会 光の園
- (社) 皆の郷 川越いもの子作業所
- (社) みぬま福祉会 工房集
- (社) めだかすとりいむ

協力委員会

学芸員、アーティスト、教育者、弁護士などの専門家と行政職員と福祉従事者を中心に12名で構成。年2回、協力委員会を開き、事業の計画・運営を検討しています。

■協力委員 (敬称略)

- 石平裕一 (社) 昂&NPO法人 かうんと5代表
- 岩本憲武 弁護士/モッキンバード法律事務所
- 大畠宗宏 一般社団法人埼玉県セルブセンター協議会副会長 (社) 皆の郷 川越いもの子作業所施設長
- 小澤基弘 埼玉大学教育学部教授 (絵画及び美術教育、画家)
- 酒井道久 彫刻家 埼玉県立大学名誉教授
- 杉千穂 コンテオ(「コーディネート事業」)



彼らの表現には固定観念や既定概念を打ち破り社会に新たな価値観を生み出すチカラがある

それを広げて誰もが生きやすい社会を創る

その共通のミッションを持った人たちが利害を超えて共に活動しています

障害者芸術文化活動普及支援事業 概要 平成29年度 厚生労働省

〇「障害者の芸術活動支援モデル事業」(平成26～28年度実施)で培った支援ノウハウを全国展開することにより、障害者の芸術文化活動(美術、演劇、音楽等)の更なる振興を図る。

〇平成29年度以降は、美術作品のみならず、演劇、音楽等の舞台作品に対する支援体制の充実を図る。

都道府県レベル20ヶ所程度

■事業内容■
障害者の芸術文化活動(美術、演劇、音楽等)を行う事業所を支援する「支援拠点」を設置し、次の事業を行う。

ア 県内における事業所に対する相談支援(支援方法、著作権保護、鑑賞支援等)、支援者の人材育成、ネットワークづくり、展示会の開催等

イ 事業実施計画や進捗状況の確認、事業実施の協力を行う協力委員会の設置

ウ 芸術作品を制作する障害者や作品の調査・発掘、専門家による評価や企画展による発信等の実施

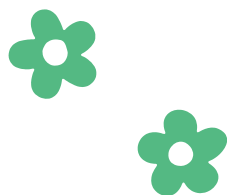
埼玉県障害者
芸術文化活動普及支援事業

2017年度 活動計画

「表現」を発掘し、
発表の場や学ぶ場を
企画します！

4つの連動する展覧会に、作家主体のイベントと支援力を高める研修を絡めて、TAMAP士〇の連携力や協力委員の専門性を活かしながら、障害のある人たちを取り巻く様々な人と協力して、表現やその支援を広める活動を行いました。

また、今年度は、美術以外の表現活動にも支援を広げ、ダンスワークショップ&公演を行いました。



新たな「表現」の発掘

2009年から埼玉県が続けてきた「表現活動状況調査」を、2017年から県と協働で行っています。これは、障害のある人の「芸術・文化活動」を把握する実態調査です。絵画や造形、ダンス、詩などのほか、新たな表現を発掘する機会になっています。

この調査票をもとに毎年、福祉施設職員(TAMAP士〇)と美術の専門家などの多様な視点から表現の魅力を掘り起こし、展覧会などを通して発信しています。詳細は↓P20

埼玉県障害者アート
企画展の開催

2009年から埼玉県が「埼玉県障害者アートフェスティバル」の環として埼玉県立近代美術館で開催してきた「埼玉県障害者アート企画展」。2016年の第7回目からは、アートセンター集が事務局を担い、県と協働で行っています。詳細は↓P32

連動する「展覧会」
「研修」の企画・開催

協力委員でもある専門家等の協力を得ながらTAMAP士〇メンバーが中心となって、「埼玉県障害者アート企画展」と連動する作品展やグッズ展、ダンス公演、研修を年数回、県内にて開催。展覧会に合わせて作家主体のイベント(アーティストトーク、ライブパフォーマンス、ワークショップなど)や支援者に向けた研修(権利保護に関するセミナーやシンポジウム、グッズ研修会、アトリエ見学ツアー、インターンシップ研修など)も行っています。詳細は↓P26

2017年度 活動計画

月	内容	TAMAP 定例会	グッズ 研修会	ダンス
2017年 4月	協力委員会 TAMAP士〇定例会	1		
5月	TAMAP士〇定例会・中津川浩章さんによる特別講義 グッズ研修会	2	1 2	
6月	TAMAP士〇定例会 グッズ研修会	3	3 4	
7月	TAMAP士〇定例会 グッズ研修会	4	5 6	
8月	TAMAP士〇定例会 展覧会 「うふっ♥埼玉でこんなのみつけちゃった♪」 8月22日～9月2日 会場：多機能型事業所わくわく喫茶ゆめいる(春日部市) ●作家イベント アーティストトーク	5		
9月	グッズ研修会 アトリエ見学ツアー ダンスワークショップ 作品選考会・TAMAP士〇定例会 グッズ研修会	6	7 8	1
10月	TAMAP士〇定例会 ダンスワークショップ	7	9	2
11月	展覧会 「うふっ♥埼玉でこんなのみつけちゃった♪」織り&グッズ展 ツグズムズ10 11月1日～12日 会場：工房集(川口市) ●作家イベント ライブパフォーマンス、ワークショップ アトリエ見学ツアー ダンスワークショップ TAMAP士〇定例会 ダンスワークショップ	8		3
12月	展覧会 第8回埼玉県障害者アート企画展「うふっ♥埼玉でこんなのみつけちゃった♪」 ダンス発表! 12月6日～10日 会場：埼玉県立近代美術館(さいたま市) ●障害者芸術支援シンポジウム「埼玉県の取り組みから考える」12月9日【講堂】 ●ダンス公演「あはっ★埼玉でこんなこともやっちゃった♪」12月10日【講堂】	9		4
2018年 1月	TAMAP士〇定例会 インターンシップ研修 TAMAP士〇定例会	10		
2月	権利保護や商品化に関するセミナー アトリエ見学ツアー TAMAP士〇定例会 展覧会 「うふっ♥埼玉でまたまたこんなのみつけちゃった♪」 2月7日～12日 会場：アートギャラリー呼友館(川越市) ●作家イベント アーティストトーク	11		
3月	協力委員会 TAMAP士〇定例会	12		

表現活動状況調査

● 県より調査票発送・翌月提出締切

● 作品選考会

● 発信



リーフレット



第1回協力委員会

i みんなでつくる ネットワーク活動

— 多様な表現を発掘・発信する 埼玉独自の支援の取り組み —

- 埼玉県障害者アートネットワークTAMAP±O
- みんなでつくる展覧会のSTEP
- 定例会・特別講義
- 表現活動状況調査
- 作品選考会

ii つながり育む 4つの展覧会

— 作品展&グッズ展&作家イベント —
4つの展覧会と作家イベント

- 来場者投票上位10名作家紹介
- それぞれの深まり広がり
- アンケートまとめ

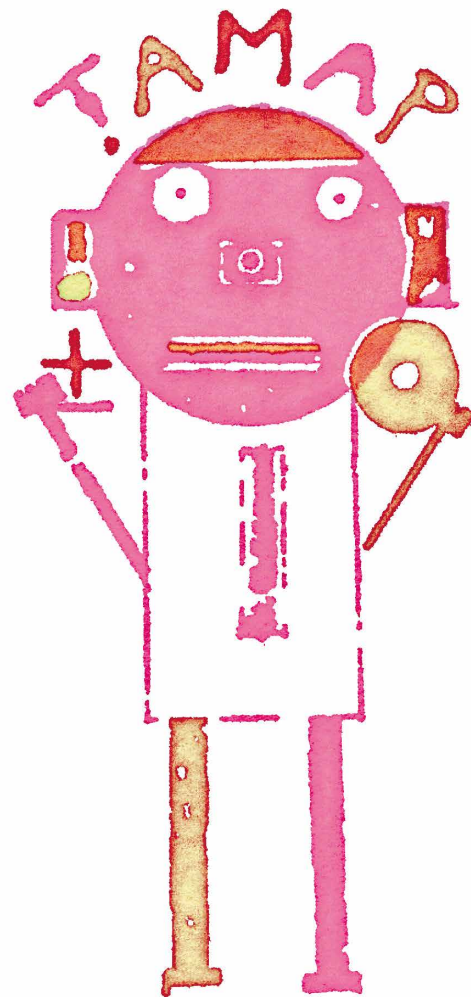
iii 新たな挑戦 ダンスWS&公演

iv 学び広げる さまざまな研修会

- 1 障害者芸術支援シンポジウム
- 2 権利保護や商品化に関するセミナー
 - グッズ研修会
 - アトリエ見学ツアー
 - インターンシップ研修

v 支えつなぐ 相談窓口

- 相談支援
- 相談分類表
- 相談事例



表現活動と支援の“輪”を広げるために、
アートセンター集のホームページをリニューアルしました！

The screenshot shows the homepage of 'アートセンター集 art center syu'. At the top is a logo featuring a house shape with the text 'アートセンター集 art center syu'. Below the logo is a navigation menu with items like 'ホーム', 'アートセンター集について', 'TOPICS', 'INFO', '活動計画・報告', '相談窓口', '埼玉県障害者アートネットワーク TAMAP±O', '作品紹介', and 'お問い合わせ'. The main content area is divided into sections: 'TOPICS' with four featured articles, 'ひろげる PLAN & REPORT', 'ささえる SUPPORT', and 'つなげる NETWORK'. The 'INFO' section lists recent news items. At the bottom, contact information and social media links are provided.

Callout boxes explaining new features:

- メールでの相談・お問い合わせも送りやすくなりました!** (Email consultation and inquiry are now easier to send!)
- TOPICSでは、展覧会や研修などの情報を発信しています。** (In TOPICS, we publish information about exhibitions and workshops.)
- TAMAP±Oのページは、各参加団体のホームページとリンクしています。** (The TAMAP±O page is linked to the homepages of each participating organization.)
- 活動の成果をより広く共有するために、報告書の内容も一部抜粋して紹介しています。** (To share the results of activities more widely, we introduce some excerpts from the reports.)
- 作品紹介のページも新設。過去の展覧会の出展作品がご覧になれます。** (We have also created a new page for introducing works, so you can see past exhibition works.)
- INFOでは、活動に関するお知らせに加え、TAMAP±O参加団体の展覧会やイベントなどの情報も発信しています。** (In INFO, in addition to activity notices, we also publish information about exhibitions and events of participating organizations.)